

- このたびはお買い上げくださいましてありがとうございます。
- 取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく取り付けてください。
- 取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管ください。

安全上の注意

- ・ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは必ず、いつでも見られる場所に保管してください。

警告表示の図記号と用語について

- △ 警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。
- △ 注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財の損害などに結びつく可能性のあるもの。
- 絶対に行なわないでください。**
- 必ず指示に従い、行なってください。**

△ 警告

- !** 電源の工事は電気工事店(有資格者)に依頼してください。
一般のかたの電源工事は法律で禁止されています。
- !** 電源は交流100ボルトを使用してください。
指定以外の電源は 火災・感電の原因となります。
- !** 器具の取付け(施工)は、器具の取付方法に従い、確実に行なってください。
不確実な取付けは 器具落下・火災・感電・けがの原因となります。
- !** 器具の取付けは、重量に耐えうる場所に確実に行なってください。
不確実な取付けは 器具落下・火災・感電・けがの原因となります。
- !** 電源線の接続は、確実に行なってください。
不完全な電源接続は 接触不良による発熱・火災の原因となります。
- !** 器具の改造や部品の追加は行なわないでください。
火災・感電の原因となります。
- !** この器具は屋内専用の防水タイプ器具です。
屋外や風呂場など、水気や湿気の多い場所で使用しないでください。
漏電して 火災・感電の原因となります。
- !** 暖房器具やガス器具の真上など、高温の場所で使用しないでください。
火災・感電・器具故障の原因となります。

○ 器具のすきまや穴に、ヘアピンや針金などの金属類や可燃物を差し込んだり、水滴やゴミを入れないでください。
火災・感電の原因となります。

○ 布や紙などの可燃物で器具を覆ったり、かぶせないでください。
火災の原因となります。

○ 万一、煙が出たり、変な臭いがする場合は、すぐに電源を切ってください。
異常状態のまま使用すると 火災の原因となります。

○ お手入れの際は、器具を水洗いしないでください。
火災・感電の原因となります。

○ ランプ交換の際は、本体表示及び取扱説明書に従って、ワット数やランプの種類が適合したランプを使用してください。
器具の過熱により 火災・感電の原因となります。

○ ランプ交換等により本体やシェードを取りはずし、再度取付ける場合は、取扱説明書に従い、確実に取付けてください。
不完全な取付けは 器具落下・火災・感電・けがの原因となります。

○ ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って行なってください。
感電の原因となります。

△ 注意

- !** ランプ点灯中及び消灯直後はランプが熱いので、触れないでください。
やけどの原因となります。
- !** 壁付調光器のある回路では使用できません。
器具故障の原因となります。
- !** 専用シェード以外は使用しないでください。
落下・火災の原因となります。
- !** ランプ交換やお手入れの際は、消灯後しばらくしてから行なってください。
消灯直後はランプや器具が熱くなっています。
やけどの原因となります。

○ リモコン乾電池の(+)(-)を逆に入れたり、新・旧・他種の電池を混ぜて使用したりしないでください。
故障の原因となる恐れがあります。

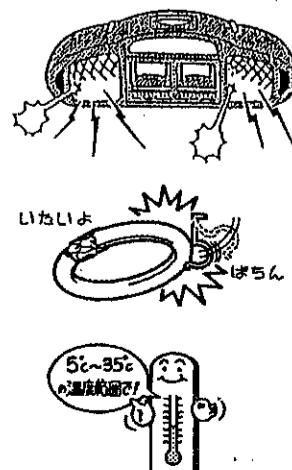
○ リモコン乾電池を分解・ショートしたり、充電したりしないでください。
液漏れ・破裂・発熱の恐れがあり 故障の原因となる恐れがあります。

! 明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃・点検してください。
不具合がありましたら、そのまま使用せず、工事店・電器店に相談してください。

! 使用済みのランプは割らずに廃棄してください。
ガラス破片が飛散し ケガの原因となります。

使用上のご注意

■照明器具の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンが誤作動する場合があります。
照明器具から離してご使用ください。



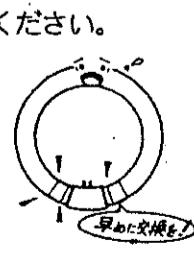
■ランプ交換の際は、ランプホルダーを強く弾かないでください。
ランプ破損の原因となります。

■この器具は屋内専用です。
5~35℃の範囲内で使用するようにしてください。
器具故障・シェード変形、落下の原因となります。

■ランプが下記のような状態になりましたら、すみやかに器具に適合した新しいランプに交換してください。

- ・ランプの端部が黒ずんだとき
- ・ランプが点滅を繰り返すとき
- ・ランプの明るさが低下したとき

ランプ交換の際は、必ず電源を切り、
ランプが冷えてから交換してください



■ランプはランプソケットに確実に取り付けてください。
■ストーブなど、温度の高くなるものの真上やその付近、および水や湿気のかかる場所では使用しないでください。



